

サフラン酒市民ガイドイベントの企画提案の素案

220622 春日

改訂 230121

1. 提案するイベントと狙い (保存を願う市民の会主催)

イベント名 『恒例サフラン酒本舗・周辺ガイドツアー』

(ビデオ説明、講義説明を含むのも、付加価値として、必要。)

狙い 市民の会のファン獲得、それを通じた財政改善の為の行事開催、参加費は 1,000円/人 (資料付き)。

イベント規模 一回に200人のゲスト、20人のガイド。春と秋に全四回程度開催。ガイドは、市民の会、及び協力の大学生が担当。

2. 具体化を支援するシステム

市民・県民の参加希望登録、確認作業について、可能な限り、ネット経由、データ操作で付帯作業を徹底軽減する。

3. 処理手順

(1) 参加を希望する人の ネット入力フォーム

個人、または代表者が、全データを入力する。

同伴者は、年代と居住の郵便番号を入力。(後日の統計処理に使用)

(2) 蓄積される申込み(応募)リスト

上記の(1)により登録された応募者リストは、システム内に自動登録され、市民の会の管理者は、下図のように、EXCELデータとして入手。

春日正利	221022	Kasuga Masatoshi	1	5	---
平沢一郎	221022	Hirasawa Ichirou	2	1	---
坂牧はなこ	221022	Sajamoki Kanako	3	2	---

申込み代表者名

参加のグループ人数

mail address など

登録されたデータは、システムがデータに過不足がないことを確認した後、受理した旨を、指定されたメールアドレスに自動送信する。

(3) 担当ガイドの登録

同様に、ボランティア参加可能なイベントごとにネット登録。大学生の参加登録は、大学・研究室経由が必要か、確認のうえ、システム検討。

(4) ガイド担当とゲストグループの決定

ここは、手作業。

蓄積された応募者リストを手持ちのPCに、EXCELで入手する。
グループ人数で並べ直したりして、人数分けを決め、担当可能なゲストを配置する。

4. 費用、収支の目論見

参加費は 1,000円/人。 保険200円、ガイド謝礼100円、
雑費 200円、利益 500円とする。

一回当たり200人のゲスト、20人のガイドで、ガイド謝金1,000円/回・人。
年四回開催で、800,000円の売り上げ、総利益 400,000円を目指す。

参加募集は、ミライ発酵本舗と共闘で、ポスター・市政だより等で周知。
参加者メリットは、ノベルティ、ファンクラブ勧誘など、更に工夫が必要。

5. その他

蓄積データの内容

日付別の参加者情報

個人、または代表者	
年月日	\$date_index
グループ識別	\$group_ind
グループ人数	\$num_people
漢字氏名	\$name_kanji
ローマ字氏名	\$name_roman
メールアドレス	\$mail_address
携帯TEL	\$smart_phone

create index id_index on user(id);

データベース設計は別記。

220315_簡易応募システムの設計.xls

後日集計用の情報

代表者、同伴者	
年月日	\$date_index
グループ識別	\$group_ind
年台	\$age_range
住所郵便番号	\$postal_code

2022_0709_134179 など
登録時間で区別のため

\$group_ind

データベースを使用時の
KEY INDEX